

第2回 フィンランドのお話と音楽を聴く会主催
「がんの子どもを守る会」
チャリティーコンサート

ご近所の皆さまと
楽しむコンサート



出演者

ソプラノ／谷口 艶子

ヴァイオリン／永井 由里 & 橋口 瑞恵

ピアノ／水月 恵美子

第一部 ピアノ&ソプラノ ～独立100年を迎えるフィンランドの調べ～
シベリウス：「樹の組曲」(ピアノ演奏)、「春は急ぎゆく」「夢なりしか」、
メリカント：「リンゴの花」、メラルティン：「私は森の小怪をゆく」(ソプラノ)

第二部 二人の異色ヴァイオリニストの雙演
ドヴォルザーク：「ユーモレスク」、バルトーク：「ルーマニア民俗舞曲」
パツィーニ：「妖精の踊り」、ブラームス：「ハンガリー舞曲 2番」、バッハ：「ドッベルコンチェルト」
他 「いのちの名前」千と千尋の神隠しより、「You raise me up」ユーレイズミーアップ

※曲目は変更する場合があります

2017.5.7 (Sun) 日本キリスト教団 鶴川教会

〒195-0073 東京都町田市町田市薬師台2-9-7
小田急線鶴川駅0番バス停より(やくし台センター行)終点下車

■ 14時開場/14時30分開演 ■ 入場料/大人2,500円 前売り券2,300円・中学生以下1,500円

※ お問い合わせとお申し込みは「フィンランドのお話と音楽を聴く会」迄 ☎042-735-4168(谷口) e-mail: tsuyatani@gmail.com

主催：フィンランドのお話と音楽を聴く会 後援：公益財団法人がんの子どもを守る会・日本シベリウス協会



「がんの子どもを守る会」チャリティーコンサート開催にあたり・・・

現在、日本において小児がんと診断される子どもは年間2000人以上にもものぼるそうです。小児がんは医学の進歩にともなって、「不治の病」から「治る病気」になりつつあるそうですが、その治療のための研究、新薬開発のために多くの支援が必要だと伺いました。

24年前にご縁があってこの鶴川教会で、「がんの子供を守る会チャリティーコンサート」を開催させていただくことができ、本当に多くの方々にご支援を頂きました。自主音楽活動25周年の年に、再び地域の皆様とご一緒に音楽を楽しみ笑顔になれたら、そして社会に貢献することもできたら・・・そういう思いで一杯です。

ご家族お友達、ご近所の皆様お誘い合わせの上、お運びいただけましたら幸いです。何卒どうぞ宜しくお願い申し上げます。

「フィンランドのお話と音楽を聴く会」 谷口 艶子



出演者プロフィール



ソプラノ / 谷口 艶子

武蔵野音楽大学卒業後フィンランド国立シベリウスアカデミー音楽院留学。マリア・ホロバイネン氏に師事し優秀な成績にてディプロマを取得。フィンランド各地でコンサートに出演する。帰国後'93年鶴川教会にて「がんの子供を守る会チャリティーコンサート」を主催し、好評を博す。'05年オペラ「マッチ売りの少女」に主演。和泉短期大学非常勤講師を20年務める。赤ちゃんと親の為、また障害のある子たちの為のコンサートに力を入れ、調布の飯野病院「赤ちゃんとママ&パパで楽しむ音楽会」にも出演している。サンフィール保育園歌唱指導講師、学童ディレマー二音楽講師、また楽しく歌う会などの指導もしている。「フィンランドのお話と音楽を聴く会」を主宰し多くのコンサートを企画し、北欧音楽の普及に努めている。またフィンランド語歌曲発音指導者としても活躍中。



ヴァイオリン / 永井 由里

上野学園高校音楽科、桐朋学園大学音楽科卒。桐朋学園音楽賞受賞。江藤俊哉氏、ナタン・ミルシュティン氏等に師事する。日本音楽コンクール小学校の部全国一位、日本音楽コンクール入賞、安宅賞受賞。ニューヨークのジュリアード音楽院首席卒業の際にロブス・ロブ賞受賞。欧米の主要コンサートホールにてリサイタルやコンサートにも客演し、「爆発的ヴィルトゥオーソ」と絶賛される。その間グラスノフ、ショーンソン、ラヴェルなどの多くのコンテストに優勝する。NHK-FMリサイタル、スイスやニューヨークのラジオやTVに数多く出演する。'97年～'13年までコンサーツ・イン・喜多見(後援国本学園)、『02年、『03年、『07年東京文化会館でのリサイタル(由里パッションミュージックによる)、『13年～HANA-CHA-CAFE相模原でのコンサートシリーズを開催するなど精力的にコンサート活動を行っている。



ヴァイオリン / 橋口 瑞恵

10歳でエクアドル国立音楽院を飛び級卒業。在学中はモスクワ音楽院教授のアンドレイ・ボドゥゴルニ氏による指導の元、年間百回を超えるリサイタルツアーを行う。慶應義塾大学 環境情報学部を卒業後、様々な職を経て演奏活動を開始。坂本龍一氏によりオーチャードホール等でのソロ演奏がプロデュースされた。イタリアでは現地企業やプロデューサーの主催によるミラノ、クレモナ、ノヴァーラでリサイタルに出演。'12年と'16年には、エクアドル共和国の文部省や現地大学、TOYOTAエクアドル支部や日本大使館らが主催した複数のリサイタルが好評を博し、演奏会場にはエクアドルの副大統領も列席された。現在は自身がオーナーである分倍河原駅前のミエザホールを拠点とし、様々なアーティストと精力的な活動を行っている。



ピアノ / 水月 恵美子

桐朋女子高校音楽科、桐朋学園大学卒。ジュネーブ国際コンクール指揮者部門東京予選におけるピアニスト、二期会オペラ振興会、モーツァルト劇場等のピアニストとして数々のコンサートの伴奏者を勤めた後、フィンランド政府給費留学生としてフィンランド国立シベリウスアカデミー音楽院に留学。館野泉氏のもとで研鑽を積み、最優秀の成績にて修了。関西フィル、東京シティ・フィル、日本フィル、札幌交響楽団など各地のオーケストラと共演を果たし、また国内外にてソロ、室内楽、声楽伴奏など多岐にわたる活動を行っている。近年はシベリウス生誕150周年記念のフィンランド、エストニアのコンサートツアーや南フランスとパリにておこなわれたセブラック音楽祭に参加。CDでは師の館野泉氏と共演した「タンゴ・デュオ！」がワーナー・フィンランディアレーベルよりリリースされている。